

～夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳の育成～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信 vol.164

発行：令和6年1月20日 袋井市教育委員会



【大谷選手から贈られたグローブに大喜びの児童たち】

米大リーグで活躍する大谷翔平選手が全国の小学校に贈った野球のジュニア用グローブが、袋井市内小学校にも届きました。19日には袋井南小学校で、お披露目式がありました。贈られたグローブは、右利き用2個と左利き用1個。大谷選手の写真とサインがプリントされ、「野球しようぜ」と書かれたメッセージカードも添えられています。

昼休みに校庭に集まった児童を前に、中村校長からグローブを受け取ったスポーツ委員会の児童が皆に披露。続いて、希望者が一人一人手にグローブをはめて、着け心地を確かめました。児童たちは「柔らかくて使いやすそう」「これでみんなと野球をしたいな」と話していました。袋井南小学校では「大谷ポスト」を設置してグローブの活用方法に関するアイデアを全校児童から募集。まずは、全学級を巡回させ、学級毎に思い思いの使い方をします。



【グローブをはめて、着け心地を確かめる】

※WEBサイト「ふくろい教育ドットコム」のURLならびにQRコードはコチラ <https://fukuroi-kyouiku.com>



「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。 袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

